

2月号

ベストスピリット賞



今月のスマイリーは社員の中で緑の下の力持ちとして活躍していることで表彰された方々の紹介です！

西城 指寿（夜警）

ベストスピリット賞の受賞を素直に喜んでいます。ですが！親父が1人だけまじってたので恥ずかしいっす！

・趣味は何ですか？

ダイエット？冗談です。体調くずしてやせただけです。（笑）

・仕事で一番大変なことは何ですか？

コミュニケーションかな？コミュニケーションがうまくいけば仕事は円滑に進む

鬼はソト～♪福はウチ～♪

2月1日 事務所に突然可愛らしい小鬼さんたちが現れました。この可愛い小鬼ちゃんたちの正体は当館の託児所マリンパルの子供達でした。みんなが手作りのお面をかぶって、豆まきにきてくれたのです。

「鬼はソト～♪福はウチ～♪」

元気な声と一緒に飛ぶ豆。豆。豆。

可愛らしい豆まきに社員も皆笑顔。

豆まきが終わった後で豆を拾ってプレゼントしてくれた小鬼さん達。来年もまた来ね。



只野 雅美（フロントサービス）

ベストスピリット賞は自分が受賞することは思ひませんでした～!!

・趣味は何ですか？

特にコレといつてありませんがショッピングなどです。

JF志津川かしま祭り

2月24日(日)!!

★午前9時～午後2時まで★

志津川魚市場にて！

生カキや船付カキの海産物を格安販売！

船付カキの炭火焼無料試食（8000個用意）！

ワカメしゃぶしゃぶの試食もあります。

ボイルワカメの詰め放題もあります。

会場でお買い上げ頂いたカキやホタテをその場で食べられる

バーベキューコーナーを開設！

主催：宮城県漁業協同組合 志津川支所 TEL0226-46-2800

共催：南三陸海の市物産組合・南三陸町物産振興連絡協議会



お知らせ

2008年早くも2月。今年に入って2号目の発行です。次回は何と記念すべき20号!!…あっという間ですね。それも皆様のご愛顧があってこそ。編集部ではお客様からのお便りをお待ちしております。ホテル観洋又は情報誌に關することなら何でもOK！どんどんお便り下さい♪



〒986-0766
宮城県本吉郡南三陸町志津川字黒崎 99-17

南三陸ホテル観洋 情報誌編集部

E-mail : minamisanriku@kanyo.co.jp

FAX : 0226-46-6200

編集後記

ロビーに新しく設置された水槽を毎日のぞきこみ癒されています。実物はより一層可愛いんですよー

（小松千春）

髪を切りました。「やっぱり短い方が似合うね」たまには伸ばしてみようかな…だって女の子だもん♪何て妄想を打ち碎く威力がある、とても嬉しいお言葉です。（西條さゆり）

今年は豆まきをしなかったのでオニが来るんじゃないかとドキドキしているニシオオエダです。もう何年も豆をまいていない…

（西大條美樹）

KAN

～これで貴方も観洋ツウ～

VOL.19

H2O. 2月発行

南三陸 ホテル 観洋

施設部門第10位！&五つ星ホテル認定！

旅行新聞新社主催の「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」の施設部門で、当館は堂々の第10位に選ばれ、また観光経済新聞社主催の「人気温泉旅館ホテル250選」においては連続で選ばれた施設として「五つ星ホテル」に認定されました。

数ある日本のホテル・旅館の中で選ばれたことは、大変名誉なことであり、喜ばしいことです。これからも安全・安心を胸にお客様第一主義で努力して参ります！



クチ坊 IN KANYO



我が子を愛情持ってデビューさせてくれた活用センターの方々



ダングコウオ

南三陸町のイメージキャラクターが「クチバシカジカ」という魚に決定しました。

北の海に住むクチバシカジカは大変貴重で日本でも南三陸の限られたエリアでのみ見つかっています。このクチバシカジカと同じく大変貴重なダンゴウオ等がホテルロビーにて2月5日より民間で初めて展示・飼育がスタートしました。

クチバシカジカはみかけは小さい「いのしし」みたいで泳ぐ、というよりは歩くような進み方をして大変ユーモラスでかわいらしいお魚です。

公募で決まった愛称は「クチ坊」！

ダンゴウオは男女揃っているのでこの水槽で繁殖も夢ではないかもしれません。大興奮です。

このかわいらしい魚達を是非ご覧下さいませ。

また、2月9日は「魚のことならおまかせ」のタレントのさかなクンが南三陸町にやって来ました。生涯学習推進大会としてクチバシカジカが当館のロビーに設置された時に活躍した自然環境活用センター研究員阿部拓三さんとのトークバトルが繰り広げられました。



まってるよ♪

おいしいどう！でっかいどう！北海道研修旅行！

お客様へのサービスにさらに磨きをかける為に1月22日と29日、2班に分かれて研修旅行に行ってきました。今回は今が「旬」の北海道。本場の寒さを経験してきました。



1日目

1日目のお昼はジンギスカン。特有のくさみも感じさせなくて全員「うまいうまい」と箸が進みました。



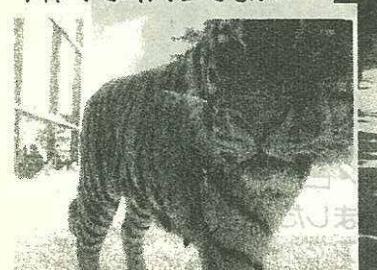
1泊目は層雲峠温泉に宿泊！大盛り上がりの宴会。1班の会長賞は新入生グループによるモー娘。かわいいかったです。楽しい宴会の後は自由行動。近くでは氷濱まつりが開催されていて、氷をライトアップした幻想的な風景としもやけが出来る程の寒さを体感！みんなで飲んだ甘酒は甘かったです…



2日目

2日目あの「旭山動物園」へ。動物園が今回の目的！という人も少なくなかったはず。どの動物も見せ方が工夫されていて、あっという間に集合時間になりました。絶対また行きたい場所のひとつです。

↓怖くて耳入ってない…



夜は札幌で三大力二（毛蟹・ズワイ蟹・タラバ蟹）の食べ放題！「もう蟹の話はしないで」という位食べたスタッフもいました。



1班はなんと帰りの飛行機が飛ばなくて急遽もう1泊、といったアクシデントもありました。天候の関係での欠航でしたが、北海道好きのスタッフがそうさせたのでしょうか。2泊3日（1班は3泊4日）という短い期間でスタッフ一同「北海道」が大好きになりました。

鮭解体ショー IN中国

昨年12月22日、中国は四川省成都に「イトヨーカドー」がオープンしました。オープン当日は何と10万人の人出があったそうですが、この日阿部長商店の阿部泰浩社長が、お客様の前で鮭の解体ショーを実演したのです。

ショーに用意された鮭は、気仙沼直送の一本50kgの超立派なメバチマグロ。解体ショーの会場には沢山のお客様が訪れ、豪快かつ鮮やかに進むショーに釘付け。ショーは大盛況の内終了致しました。



自慢のマグロです!!
BT.阿部社長右側



マグロは中国でも大人気。

人々人々

中国研修生＆実習生 新年懇親会で大ハッスル!!

去る1月14日、当館の姉妹館・気仙沼プラザホテルにおいて、「(株)阿部長商店 中国研修生 実習生 新年懇親会」が行われました。

阿部長グループには観光部門・水産部門それぞれに、中国の研修生・実習生が所属しています。そんな皆の日頃の労を惜し、新年のお祝いに親睦を深めてもらおうという思いから実現した、今回の懇親会。

当館からは、研修生と雑技団合わせて27名が参加し、グループ全体で93名の参加者が一同に会しました。

普段仕事熱心な彼らも、今日ばかりは仕事を忘れて大ハッスル!! 美味しい料理に皆の会話は弾み、カメラを向けると溢れんばかりの笑顔を返してくれます。笑顔溢れる懇親会の夜は、和やかに更けてゆきました。



海の市・菊地武文 北日本文学賞選奨!!

北日本新聞社主催の「宮本輝氏選・第42回北日本文学賞」において、気仙沼の市・和食レストラン調理課長 菊地武文が、最高賞に次ぐ選奨に選ばれました。

北日本文学賞は、個性的な作家の発掘を目的とした短編小説の登竜門で、今回は1020編の応募があり、最終選考6編の中から入賞1編、選奨2編が選ばれたそうです。作品は、地元気仙沼・大島を舞台にし、実話を交えた短編小説。これまで地元を舞台にした作品を多数執筆しており、公募の文学賞に活発に投稿を続けているそうです。（菊地は第23回のときにも初出品で選奨に選ばれています）

